

板二小コミュニティ・スクールだより

新学期が始まり一カ月程、1年生も学校生活に慣れてきた令和4年5月16日(月)に第2回 コミュニティ・スクール委員会を開催しました。今回は、板二小コミュニティ・スクール委員会と教職員との交流も目的の一つとし、平日授業終了後という時程で会を設定しました。

日時：令和4年5月16日(月) 13:45～15:15

- 1 校長挨拶
- 2 板橋区教育委員会 新しい学校づくり課より報告
今後の大規模改修について
- 3 令和4年度学校経営計画・学校関係者評価について
- 4 緊急情報配信メールについて
- 5 教員自己紹介・コミュニティ・スクール委員自己紹介
- 6 【熟議】 —詳細は裏面に掲載—



参加した教員とiCS委員を4つのグループに分け、各教室で話し合いをしました。三密になることを避けるためと、少人数にして話し合いを活性化させるためです。また、話し合いの後、情報を共有化するために4つの教室をタブレット端末を使いオンラインで繋ぎ、話し合いの内容を報告し合いました。

今回の会の目的

- ① iCS委員の皆様方と本校教職員間でお互いを知り、親睦を深めること。
- ② 熟議を通じて、地域住民、保護者、教員等様々な立場から意見やアイデアを出し、意識の共有化を図ること。
各教室で熟議。その後、各教室で話し合われた内容を2分程度で発表し合い、情報を共有しました。

令和4年度 板橋第二小学校 iCS委員
◎ 地域コーディネーター
板橋二丁目町会会長
落合幼稚園長
PTA会長
小澤 裕行 本校 校長

地域コーディネーター
宮元町会会長
学校支援ボランティア
PTA副会長
矢島 洋 本校 副校長

熟議のテーマと出た意見

- 1 「板二小の子供たちのよいところとさらに身につけてほしいところ」
 - ・ あいさつ、姿勢、物の置き方等、日常生活の行動がよく、落ち着いている。
 - ・ 高学年が素直でよく動く。
 - ・ 自分の気持ちを出し、（学校外で）積極性が出るとよい。
 - ・ 丁寧な言葉遣いが徹底できるとよい。
- 2 「愛校心を育むために、何をすべきか」
 - ・ 毎日板二小に通いたいという気持ちをもたせてあげたい。
 - 低学年の時期を大切にしたい。
- 3 「これからも継続してほしい学校の取組」
 - ・ 保護者、地域の方が参加できるような行事、イベントが復活できるとよい。
 - ・ 登校の見守りや学習のサポートが充実しているので継続していきたい。
 - ・ 学芸会、運動会等については、感染症対策を行い、時間、場所等を工夫しながら行いたい。
 - ・ 地域の方々や主事さんのおかげでコミュニティガーデンやビオトープ等が維持され、子供たちにとって大切な場所になっている。
 - ・ 昨年度移動教室に行けて、様々な経験が学校生活を楽しいものに行っていることを実感した。
 - ・ 形式の検討は必要だが、たてわり活動を行っていききたい。



今回のiCS委員会での教員とiCS委員の方々との熟議は、限られた時間でしたが、積極的に意見が出され、あらためて板二小、子供たちのよさについての思いを共有することができました。

次回は、9月18日(土)9:30～行う予定です。

(文責 副校長 矢島 洋)